令和２年度
黒部市公募提案型協働事業
応募の手引き



■募集期間　令和２年４月１日(水)～６月５日(金)

※ただし事前相談受付期限：５月 29 日(木)まで

黒部市　総務企画部　企画情報課
電話：0765 - 54 - 2115　FAX：0765 - 54 - 4461
E-mail：kikakujoho@city.kurobe.lg.jp

＜　目　次　＞

Ⅰ　協働とは？・・・・・・・・・・・・・２ページ

Ⅱ　事業概要・・・・・・・・・・・・・・３～10 ページ

１．事業の趣旨
２．募集する事業
３．応募資格
４．対象となる事業
５．対象外となる事業
６．補助金額
７．事業の継続
８．事業実施期間
９．補助金の支払い
10．審査・選考方法
11．応募に必要な書類
12．スケジュール
13．事業の周知・PR
＜参考＞令和元年度 採択事業

Ⅲ　記載例・・・・・・・・・・・・・・・・11～15 ページ

黒部市公募提案型協働事業提案書（様式第１号）
黒部市公募提案型協働事業計画書（様式第２号）
黒部市公募提案型協働事業収支予算書（様式第３号）
市民活動団体概要書（様式第４号）

Ⅰ．協　働　と　は　？

協働とは、**市民と行政が対等なパートナー**として、**役割分担**を明確にし、**共通の目標**に向かって連携、協力することです。

※ここでいう「市民」は、住民だけでなく、町内会やＮＰＯなどの地域活動団体や企業、商店など、黒部市のまちづくりを担うすべての主体をさします。



Ⅱ．事　業　概　要

１．事業の趣旨

地域の課題解決に向け、市民の皆さんの自由な発想を活かした事業提案を募集し、その提案団体と市が協働して事業に取り組むことにより、多様化する市民ニーズに対応し、地域の活性化を図るものです。

２．募集する事業

募集する事業には、次の３つのタイプがあります。

（１）市民提案型

黒部市総合振興計画のまちづくり方針※に沿うもので、市民が地域の課題解決等に向けた事業を、自ら企画・提案するものです。

※６つのまちづくり方針

①自然と共生し、安全で安心して暮らせるまちづくり　②地域の活力を生み出す産業育成のまちづくり
③都市基盤の充実した住みやすいまちづくり　④健やかで笑顔あふれる、ぬくもりのあるまちづくり
⑤豊かな心と生きがいを育み、人が輝くまちづくり　⑥市民と行政がともに支えるまちづくり

（２）行政提案型

市が提示した事業テーマについて、課題解決に向けた具体的な事業を企画・提案するものです。

＜令和２年度の事業テーマ＞

“北陸新幹線開業５周年記念事業”

新幹線の開業効果の維持、黒部らしさを沿線各地に発信できる事業や公共交通の利用促進を図る事業。

・北陸新幹線開業５周年を記念した企画（PR の要素を含んだもの）
・首都圏等沿線各地をターゲットとした、交流人口増加を目的とした企画
・市外、県外から市内の各地見どころに足を運んでもらうような仕掛けづくり　等

“２０２０健やか黒部躍進事業”

東京オリンピック・パラリンピックの開催にちなみ、市民の健康づくりやスポーツ等をテーマとした事業　など

・健康づくりをテーマとした市民参加型の講演会、企画
・子どもから大人までが一緒に参加し楽しめるスポーツイベント
・子どもがスポーツを始めるきっかけとなるような仕掛けづくり　等

（３）チャレンジ提案型

初めての方々 おススメ!!

本事業に初めて取り組む事業者が対象です。
提案いただく内容については①や②と同様ですが、応募資格要件等を緩和して、より取り組みやすくしています。

※詳細は、「３．応募資格」「10．審査・選考方法」をご覧ください。

３．応募資格

市内で社会貢献活動を行う、ボランティア団体、NPO 法人、自治振興会、町内会、企業等で次の要件を満たす団体。

＜共通事項＞

（１）組織の運営に関する規則（定款、規約、会則等）を有していること
（２）事業の連絡責任者が特定され、かつ事業の成果報告ができること
（３）宗教活動、政治活動等を目的とした団体でないこと
（４）暴力団、又は暴力団員の統制下にある団体でないこと
※または、市長が特に必要と認めるもの

＜市民提案型・行政提案型＞

（５）予算・決算を適正に行っていること
（６）５人以上で組織していること
（７）原則として、前年度に団体として活動実績を有すること

＜チャレンジ提案型＞

（８）予算・決算を適正に行っていること又はそのための体制が整っていること
（９）３人以上で組織していること
（10）過去に本事業又は類する事業（他団体事業を含む）により助成を受けていないこと

４．対象となる事業（いずれにも該当すること）

（１）黒部市総合振興計画のまちづくり方針に沿う事業
（２）公益的及び社会貢献的な事業であって、事業の提案団体と市が協働して取り組むことにより、地域課題又は社会的課題の解決が図られる事業
（３）市民満足度が高まり、具体的な効果や成果が期待できる事業
（４）創意工夫やアイデアがある新しい視点からの事業、又は既存事業の拡充が図られ、地域での活動の広がりが期待できる事業
（５）協働の役割分担が明確かつ妥当で、協働で実施することにより相乗効果が高まる事業
（６）提案団体が実施可能である事業
（７）提案団体の自立性及び継続性が見込める事業
（８）事業計画、予算等が適正である事業

５．対象外となる事業（いずれかに該当する場合）

（１）営利を目的とするもの
（２）特定の個人及び団体が利益を受けるもの
（３）政治、宗教及び選挙活動に関するもの
（４）学術的な研究に関するもの
（５）事業の実施を伴わない調査に関するもの
（６）交流行事等の住民の親睦に関するもの
（７）当該事業について他から助成を受け、又は助成を受けることになっているもの
（８）過去に協働事業として採択実施されたもの（市民活動団体又は対象地域が同一の場合に限る。）
（９）公序良俗に反するもの

※既存事業を拡充しようとする場合は、従前の事業成果と比べて、どのような新しい効果が期待できるのかを明確にしてください
※企業・団体の場合は、「営利を目的とするもの」に該当しないことを明確にしてください。また、自らの営む事業とは明確に切り離してください。

６．補助金額

事業名	対象経費に対する補助率 （千円未満切捨て）	補助限度額
行政提案型	５分の５に相当する額	30 万円
市民提案型	５分の４に相当する額	30 万円
チャレンジ提案型	５分の４に相当する額	10 万円

対象経費は実施する事業に直接要する経費とし、実施団体の人件費、維持運営に係る経費、交付決定前に支出した経費や懇親を目的とした食糧費等は対象としません。

＜対象となる経費(例)＞

項目	内容
賃金	事業実施のために必要な人件費（実施団体の構成員の人件費を除く）
報償費	外部講師等への謝金
旅費	講師等の旅費、現地調査等に係る交通費等
消耗品費	資料、事務用品等の購入費
燃料費	事業実施のために必要な機材や車両の燃料代
食糧費	事業に参加した者に提供する飲み物代等（参加者１人につき200円まで）
印刷製本費	事業を広報するチラシやポスターの印刷製本費
通信運搬費	郵送料、宅配等、運搬用の経費
保険料	ボランティア保険、行事保険料等
手数料	事業実施のために実施団体が負担する手数料
使用料及び賃借料	会場使用料（団体事務所の賃借料除く）、車両・器具等の賃借料
原材料費	事業に直接使用する原材料
備品購入費	事業実施のために必要な機材や備品の購入費
その他経費	事業実施のために必要な上記以外のハード経費等

７．事業の継続

事業は、原則として当該年度で終了するものとします。ただし、市民提案型においては、市と協議のうえ継続的な取り組みが妥当と認められるものは、３か年度を限度に事業の継続が可能です。

継続の場合の補助金額は、以下のとおりです。

事業名	年度	対象経費に対する補助率（千円未満切捨て）	補助限度額
市民提案型	２か年目	５分の４に相当する額	20万円
	３か年目	５分の４に相当する額	15万円

８．事業実施期間

令和２年度（補助金の交付決定後～令和３年３月 31 日）

９．補助金の支払い

補助金は、交付決定通知後に概算払いにより交付し、事業完了後に精算します。

10. 審査・選考方法

（１）事前相談

書類提出前に企画情報課及び提案事業所管課との事前相談を行ってください。
提出にあたり、ヒアリングを実施し、事業内容や役割分担の確認を行います。

（２）審査会（プレゼンテーション）

提案団体にプレゼンテーションによる事業提案をしていただきます。
審査、選考は、提出書類やプレゼンテーションの内容をもとに行います。
（※チャレンジ提案型については、提出書類による書類審査のみとなります。）

（３）行政提案型に対する加点等

行政提案型に合致する事業は、審査において優先選考枠（１枠）及び加点の対象となります。

11. 応募に必要な書類

応募する団体は、募集期間内に、次の書類を市役所企画政策課へ提出してください。提出書類の各様式は、黒部市ホームページからダウンロードできます。

（１）黒部市公募提案型協働事業提案書（様式第１号）
（２）事業計画書（様式第２号）
（３）事業収支予算書（様式第３号）
（４）市民活動団体概要書（様式第４号）
（５）市民活動団体の規約、会則等
（６）市民活動団体構成員名簿
（７）市民活動団体の前年度活動報告及び収支決算書

12. スケジュール

４月～	募集開始
５月 29 日	事前相談受付期限
６月５日	申請期限
６月中下旬	審査会（市民提案型・行政提案型）
７月初旬	交付決定通知
３月末まで	実績報告書提出期限（様式第７～９号、及び写真） ※事業終了後、速やかに提出してください。

13. 事業の周知・PR

（１）ご提案いただいた事業及び本事業を市民に広く PR するため、事業の内容等について市広報やホームページ等に掲載することがあります。（個人情報除く）

（２）実施事業で作成する、ポスター・チラシ・パンフレット等には、可能な限り、「黒部市公募提案型協働事業」による事業である旨を明示してください。
また、看板、のぼり旗、ジャンパー、その他備品等の作成においても、可能な限り、「黒部市公募提案型協働事業」を活用した旨の名入れをしてください。

【例】・この事業は「黒部市公募提案型協働事業」を活用しています
・「黒部市公募提案型協働事業」助成事業　　等

（３）事業実施時に新聞社やテレビ局（みらーれ TV 含む）などの取材を受ける場合は、可能な限り、「黒部市公募提案型協働事業」による事業である旨を伝えてください。

（４）実施事業の PR・取材については、各新聞社・テレビ局（みらーれ TV 含む）などに情報を提供することが可能です。事前に企画政策課にご相談ください。

※資料提供用のフォーマットがあります。作成の上、下記の期日までにご相談ください。
・事業の事前 PR … 放送、掲載希望日の１か月前まで
・事業実施日の取材 … 実施日の 10 日前まで

※ただし、情報提供いただいた事業について、各媒体において確実に取り上げられることを保証するものではありませんので（取材の有無も含め）、ご了承ください。

～ご提案いただいた事業及び本事業の周知に積極的にご協力ください～

～応募をお考えの団体は、お気軽にご相談ください～

＜お問い合わせ／書類等提出先＞

黒部市 総務企画部 企画情報課（市役所３階）
〒938－8555　黒部市三日市 1301
≪電話≫0765－54－2115　≪FAX≫0765－54－4461
≪E-mail≫kikakujoho@city.kurobe.lg.jp　≪HP≫https://www.city.kurobe.toyama.jp/

＜参考＞　令和元年度　採択事業

団体	分類	事業名	内容
若栗地区社会福祉協議会	市民提案型 (継続：2/3年目)	「食」を通して「生きる」を伝える活動	子どもたちに、地元産の食材等を活用し、食べ物のルーツ・食にまつわるストーリーを伝え、食に対する興味を持ってもらう。また、実際に調理することで、自分で行う力を育むほか、食品ロスや防災食などについての学習を深め、生きる力を養う。
下立自治振興会	市民提案型	下立ものしりマップ（知ろう、語ろう、歴史の里）作成事業（改訂版）	マップを作成、活用することで、ふるさとの魅力を地域内外に発信し、郷土の誇りをはぐくむとともに、地域活動の新たな担い手育成の端緒とする。
浦山自治振興会	市民提案型 (継続：1/3年目)	地域の魅力発見！「わくわく浦山まちめぐりガイド育成」事業	様々な研修を通して、まちめぐりボランティアガイドの育成を図りながら、その研修の過程で学んだ地区の歴史や由緒、地域の高齢者から聞き取った小話等をもとにガイド冊子を作成、若い世代への伝承に活用するなどし、住民の地域愛を育てる。

団体	分類	事業名	内容
㈱新川コミュニティ放送 	市民提案型	閉校記念「中学校歌等音楽」ラジオ放送およびCD作成（思い出づくり）事業	市内中学校の統合により、なくなる“校名”“校歌”等、母校の思い出を音楽で残し長く伝えることで、今後の人生の大切な思い出としてもらうとともに、在校生、卒業生が永く、地域への愛着を持ってもらえるようなきっかけとする。
豊かな暮らし探検隊@黒部 	チャレンジ提案型	親子向け黒部農漁村都市交流事業	黒部を体験・体感するプログラムを企画、運営し、黒部のファン、リピーターを獲得する。また、プログラムを通じ、地域の方々にヨソモノ慣れや、やりがい・誇りを持っていただく。
くろまる実行委員会 	チャレンジ提案型	黒部でつながるマルシェ	市内の「残していきたい場所」を会場としてマルシェを開催。小規模個人事業者の情報発信の場になるとともに、開催場所の雰囲気を楽しんでいただき、にぎわい創出、黒部の魅力を知ってもらうきっかけとする。

Ⅲ．記　載　例

記 載 例

様式第１号（第４条関係）

年　　月　　日

黒部市長　あて

申請者　団体名　　○○○○の会
代表者氏名　黒部　太郎　　㊞
住　　所　黒部市三日市○番○号
（連絡者氏名　山川　海男　　）
（電話番号　　○○－××××　　）

黒部市公募提案型協働事業提案書

次のとおり、令和２年度黒部市公募提案型協働事業の提案をします。

事　業　種　別	（１．市民提案型事業）　　２．行政提案型事業 ３．チャレンジ提案型事業
まちづくり方針 事業テーマ	③都市基盤の充実した住みやすいまちづくり
事　業　の　名　称	△△駅周辺のおもてなしフラワー&美化ピカ活動
補助金の交付申請額	３００，０００円
事　業　費	３７５，０００円 ※予算書の合計金額を記入してください。
事　業　の　目　的	別添事業計画書のとおり
事　業　の　内　容	別添事業計画書のとおり
添　付　書　類	(1) 事業計画書（様式第２号） (2) 事業収支予算書（様式第３号） (3) 市民活動団体概要書（様式第４号） (4) 市民活動団体の規約、会則等 (5) 市民活動団体構成員名簿 (6) 市民活動団体の前年度活動報告及び収支決算書

※事業の名称は、事業内容がわかるようにつけてください。

記 載 例

様式第２号（第４条関係）

黒部市公募提案型協働事業計画書

団体名	○○○○の会

事業の名称	△△駅周辺のおもてなしフラワー&美化ピカ活動
解決したい課　　題	（解決したい地域課題又は社会的課題） ・△△駅周辺が華やかさに欠け、物寂しいこと ・地域に対する愛着や環境美化への意識が薄れてきていること
事業の目的	（目的） 観光客等の利用が多い△△駅周辺にフラワープランターを置き、きれいな花で賑わい創出を図るとともに、親子や地元住民で花を植え、駅周辺の清掃を行うことで、住民が美しいまちづくりの意識をもち、まちの環境美化につなげることを目的とする。
事業内容	（対象：どこで、だれに等） 場所　　△△駅周辺 対象者　市内に在住の親子で、本活動に興味のある方。 　　○○地区住民や学生等にも参加募集を行う。
	（手法：いつ、どのように、何を等） ・８月と 10 月に、プランター等への花植付と駅周辺の清掃を実施。 ・参加者にはおもてなしメッセージを書いてもらい、プランターへ取り付ける。
	（目標：目的とする結果、数値等） 目標参加人数　200 人 ・事業参加者や地元住民に環境美化意識やおもてなし意識が生じる。 ・幅広い年代の地域住民の参加により、世代間の交流や地域コミュニティの醸成につながる。
協働における役割分担	（提案団体が担う役割） ・事業の運営、運営会議の実施 ・参加者の受付取りまとめ、参加者への連絡 ・花苗、プランター等の購入
	（市が担う役割） ・広報の協力 ・情報提供等団体へのサポート

<table>
<tr><td>事業期間</td><td colspan="3">令和２年　８月　〇日　～　令和２年　11 月　〇日</td></tr>
<tr><td rowspan="11">事業スケジュール
（複数年事業の場合は、各年度の工程を記載してください。）</td><td>月</td><td>内　容</td><td>詳　　細</td></tr>
<tr><td>８月</td><td>市との調整
事業のＰＲ
募集締切
備品等購入
運営会議
イベント実施①</td><td>プランター等の配置場所の調整
参加者募集開始
参加者募集締切
花苗等備品の購入
運営方法等確認
プランターに花苗植付、おもてなしメッセージ作成、駅周辺の清掃</td></tr>
<tr><td>９月</td><td>運営会議
事業のＰＲ
募集締切
備品等購入</td><td>イベントの反省、２回目の内容確認
参加者募集
参加者募集締切
花苗等備品の購入</td></tr>
<tr><td>10 月</td><td>イベント実施②</td><td>プランターに花苗植付、おもてなしメッセージ作成、駅周辺の清掃</td></tr>
<tr><td>11 月</td><td>反省会</td><td>事業の反省点等のまとめ
事業報告</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>協働事業の効果
（単独で行うことに比べ、市と協働することにより、どのような効果が期待できるのか、また、提案団体と市にとって、どのようなメリットがあるのかを記載してください。）</td><td colspan="3">協働事業を行うことにより、まちの環境美化への意識や、△△駅を利用する観光客等に対する市民のおもてなし意識を高めることができる。
△△駅周辺の利用やプランター等の設置は、団体単独での交渉では、困難が予想され、市との協働事業であれば、信頼性が確保される。また、単独で行うより、大規模なイベントができるので、より大きな効果が期待できる。</td></tr>
<tr><td>今後の展開
（当該年度の終了以降に、提案事業をどのように展開していくのか、また、提案した事業を含めて、団体等の活動をどのように展開していくのかを具体的に記載してください。）</td><td colspan="3">今後も清掃活動を定期的に行っていくとともに、△△駅周辺地域をメインとして、できるところから花を植えるなど、美しく気持ちのよいまちづくりを行っていく。
さらに今後は、自分たちの地域は自分たちでもっとよくしていこうという意識が高まるようなイベントを企画、実施していきたい。</td></tr>
<tr><td>事前相談確認欄</td><td colspan="3">提案事業担当課：〇〇〇〇課　　年　月　日 確認
協働事業担当課：企画情報課　　年　月　日 確認</td></tr>
</table>

記 載 例

様式第３号（第４条関係）

黒部市公募提案型協働事業収支予算書

団体名	○○○○の会

（収入）

区　　分	予算額（円）	説　　明
自己資金	75,000	
黒部市協働事業補助金	300,000	（対象経費の 4/5、千円未満切捨て）
合　　計	375,000	

（支出）

区　　分	予算額（円）	説　　明
報償費	20,000	講師謝礼　@10,000 円×2 回＝20,000 円
消耗品費	44,000	プランター　@500 円×40 個＝20,000 円
		スコップ　@200 円×40 個＝8,000 円
		軍手　@300 円×16 ダース＝4,800 円
		ビニール袋　@7 円×200 枚＝1,400 円
		ごみ袋　@180 円×10 セット＝1,800 円
		マジック　@2,000円×3セット＝6,000円
		消耗品事務費　2,000 円
食糧費	24,000	イベント参加者用飲み物
		@120 円×100 個×2 回＝24,000 円
印刷製本費	125,000	広報チラシ
		@5 円×5,000 部×2 回＝50,000 円
		メッセージ記入ボード
		@750 円×100 枚＝75,000 円
保険料	4,000	イベント保険
		@2,000 円×2 回＝4,000 円
原材料費	158,000	花苗購入費
		@150 円×300 個×2 回＝90,000 円
		用土　@1,200 円×40 袋＝48,000 円
		鉢底石　@500 円×40 袋＝20,000 円
合　　計	375,000	

記 載 例

様式第４号（第４条関係）

市民活動団体概要書

団体の名称（ふりがな）	○○○○の会
所　在　地	〒９３８－××××　黒部市三日市○番○号
代　表　者（ふりがな）	代表　黒部（くろべ）　太郎（たろう）
連　絡　先 ※日常的に連絡の取れる連絡先を記載してください。	連絡者氏名　山川　海男 住所　〒　９３８－××××　黒部市△△××番地 電話　0765－○○－△△△△　FAX　0765－○○－△△×× E－mail
活動開始年月日	○○年××月△△日
会　員　数	××人
団体の目的	定款等に掲げ、公開している団体の目的を記載してください。
主な活動	主な活動実績を記載してください。 ・○○地区の清掃活動（月１回） ・△△公園花壇の整備、除草（年２回程度） ・ ・
主な活動地域	○○地区
これまでに受けた助成金又は委託の実績	